

TM ご使用上のお願い

統合化開発環境TMの使用上の注意事項を連絡します。

- 依存関係の更新についての注意事項

1. 該当製品

TMとコンパイラまたはアセンブラの組み合わせが以下の場合に該当します。

TM	コンパイラ または アセンブラ
V.3.20A	M3T-CC32R V.3.00 Release 1～V.4.10 Release 1
V.3.00～V.3.20(*)	M3T-CC32R V.3.00 Release 1以降
V.3.20A	M3T-NC308WA V.3.00 Release 1～V.5.00 Release 1
V.3.00～V.3.20(*)	M3T-NC308WA V.3.00 Release 1以降
V.3.20A	M3T-NC30WA V.4.00 Release 1～V.5.00 Release 2
V.3.00～V.3.20(*)	M3T-NC30WA V.4.00 Release 1以降
V.3.00～V.3.20A	M3T-NC79WA V.4.00 Release 1以降 M3T-NC77WA V.5.20 Release 4以降 M3T-SRA74 V.4.10 Release 1以降
V.3.20および V.3.20A	M3T-ICC740 V.1.00 Release 1および V.1.00 Release 1A

(*) TM V.3.20で機能強化パッチツールを実行している場合は該当しません。

2. 内容

依存関係の更新を行ったとき、環境変数 (INCxx) に設定したディレクトリがインクルード

ファイル検索の対象ディレクトリになりません。

3. 回避策

以下のいずれかの方法で回避してください。

- (1) ソースファイルの#include文に記述するヘッダーファイル名を相対または絶対パスつきで記述する。
- (2) コンパイラまたはアセンブラに、インクルードファイル検索ディレクトリを指定するオプションがある場合(※)は、そのオプションを使用して、環境変数 (INCxx) に設定したディレクトリを設定する。

※ M3T-NC77WAのrasm77.exe、M3T-SRA74のsra74.exe以外のコンパイラまたはアセンブラにはオプションがあります。

オプション設定例：M3T-NC30WAを使用している場合

- a. ProjectEditorを表示して、メニュー[プロジェクト]→ [オプションブラウザ] をクリックする。
(オプションブラウザダイアログが表示されます)
- b. オプションマクロの「CFLAGS」を選択して、編集ボタンをクリックする。
(オプションダイアログが表示されます)
- c. カテゴリから「コンパイルドライバの制御」を選択する。
- d. 「-I」オプションを選択して、パラメータボタンをクリックする。
(パラメータ指定ダイアログが表示されます)
- e. パラメータ文字列に環境変数に指定したディレクトリを入力する。
※ ディレクトリが複数の場合は、「, (カンマ)」で区切ってください。
- f. すべてのダイアログの「OK」ボタンをクリックする。

4. 恒久対策

本内容は、次期バージョンアップの際に改修する予定です。

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。